

第 35 回全日本クラブ卓球選手権大会東京都予選会

1. 日時・会場 平成28年5月22日(日) 江戸川区スポーツセンター

2. 種 目 (イ) 男子：一般の部1部 (ロ) 女子：一般の部1部
 (ハ) 男子：一般の部2部 (ニ) 女子：一般の部2部
 (ホ) 男子：50代の部 (ヘ) 女子：50代の部
 (ト) 男子：60代の部 (チ) 女子：60代の部
 (リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部

3. チーム構成および試合方法

1チームにつき、監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録することができる。

各種目とも登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、3番にダブルスをおき、3点先取法により決定する。但し、1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。

両チームオーダー交換時に、試合に出場する規定メンバー4名以上がその場に整列していなければならない。(メンバー不足の場合は、団体戦として無効となる。)

代表数は、一般・50代・60代の部は各4チーム、小・中学生の部は各1チームである。

一般の部及び年代別の部は、出場チーム数によりトーナメントまたはリーグ戦とする。

小・中学生の部の出場順は下記のとおりとする。

| 1番 | 2番 | 3番 | 4番 | 5番 |
|--------|------|----------------------|------|--------|
| 中学生以下A | 小学生A | 小・中学生 or 小学生同士 | 小学生B | 中学生以下B |

※年齢の低い者が年齢の高い所への出場は認める。

※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。

4. 参加資格

1) 平成28年度当連盟A会員および中学生以下会員からなるクラブ単位とする。

※監督名は必ず記入のこと。監督、コーチは役員登録者であること。選手は選手登録者であること。

※B会員で出場を希望する者は2)の項を参照のこと。

なお、予選会の申込締切日以降の新規登録選手の出場は認められない。

また、日学連、高体連に加盟している者は出場する事はできない。

2) (公財)日本卓球協会登録地がクラブ活動地とは異なる選手については、下記項目を全て満たしていることを条件に出場を認める。なお、当該年度も含め2年間は当該チーム以外からは出場できない。(出場する場合は1年間あけること)

①(公財)日本卓球協会登録地が隣接県(千葉・埼玉・神奈川・山梨)であること。

②同一クラブ名で登録していること。(ゼッケンの所属欄が同一であること。)

③(公財)日本卓球協会登録地の団体長宛、申請書を提出し、承認を得ること。また、申込書備考欄にも、必ず(公財)日本卓球協会登録をしている県名を記入すること。申請書様式は当連盟ホームページよりダウンロードしてください。

④今年度より他県登録者は1チームにつき1名までとする。(選手のみで監督コーチは除く)

(平成30年度より隣接県からの参加は認めない)

3) 出場者は(予選会を含めて)同一年度に一人一種目までとする。

4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。

5) 男・女各部については、同一クラブから複数のチームが出場することができる。その際、各部ごとに(A)、(B)と記号を付け区別すること。

- 6) 予選出場選手と本大会選手を予選出場チーム間で入れ替わることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
- 7) 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県卓予選会に申込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。
- 8) 前年度ランキングチームが『前年度一般の部から50代の部』、『前年度50代の部から60代の部』に出場する場合、選手が4名以上同じであることを条件に推薦出場をすることができる。
- 9) 外国籍の選手(日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスへの重複出場はできない。)
- 10) (公財)日本卓球協会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
- 11) 本大会に出場した代表チームの選手は、『第一三共ヘルスケア・レディース2016 第39回全国レディース卓球大会』に団体戦・個人戦を問わず出場できない。(但し、予選会を除く)
- 12) 一般の部1・2部には、第66回全日本実業団選手権大会出場者(参加登録者を含む)は出場できない。
- 13) 一般の部2部について
 - ①過去3年間(11~13)下記の全国大会に出場したことの無い人で構成されたチーム。
(過去3年間に下記記載の全国大会に出場した選手が1人でも含まれる場合は1部になる。
但し、対象選手が40歳以上の者の場合は、一般の部2部に出場できる。)
 - ②全日本実業団選手権(予選会を除く)に参加した事のない企業チーム。
[全国大会]
 - ①全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)※マスターズの部は含まない。
 - ②全日本卓球選手権大会(団体の部) ③全日本社会人卓球選手権大会
 - ④国民体育大会 ⑤インターハイ(シングルス・ダブルス)
 - ⑥全日本学生卓球選手権大会(全日本大学対抗選手権は対象外)
- 14) 50代の部は、昭和41年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チームであること。
- 15) 60代の部は、昭和31年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チームであること。
- 16) 小・中学生の部は、各種全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
- 17) 前年度一般2部優勝チームは一般1部に出場するものとする。
- 18) 参加資格に違反した場合は失格とする。なお、大会後に発覚した場合は成績(ランキング)を剥奪し、当該チームは翌年度の本大会に出場することはできない。

5. ルール
 - ①現行の日本卓球ルールによる。
 - ②全試合11本5ゲームで行う。
6. 使用球 (公財)日本卓球協会使用指定球(プラスチック・ホワイト)
7. 参加料 1チーム 5,000円
8. 申込方法 申込書にご記入の上、参加料を添えて、申込期間内に下記宛、現金書留にてご送付ください。

〒160-0023 新宿区西新宿7-18-5 中央第7西新宿ビル 402
東京都卓球連盟 宛

9. 受付期間 **平成28年4月12日(火)~18日(月)必着**

10. その他
 - ①代表になったチームは当日会場にて本大会参加料を納めて下さい。
一般・50代・60代の部 30,000円 / 小・中学生の部 20,000円
 - ②予選会申込チーム数が代表数に達せず、そのまま本大会出場の場合でも、予選会参加料は返金いたしませんのでご了承下さい。
 - ③10連続本大会出場チームで未表彰のチームに対し、(公財)日本卓球協会より表彰されます。該当チームは申込書欄外にその旨記載して下さい。
 - ④無条件出場チームは参加料を添えて予選会受付期間内に申し込んで下さい。
一般・50代・60代の部 30,000円 / 小・中学生の部 20,000円
締切日までにお申込のない場合は棄権として処理いたします。
なお、申込書は予選会申込書(予選会の文字を消して)をご利用下さい。

《 無 条 件 出 場 対 象 チ ー ム 》

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ▽男子 一般の部1部 | ▽女子 一般の部1部 |
| ・ T. O. M&卓球三昧(A) | ・ M I L F L U R |
| ・ ウイニングクラブ | ・ L i l i |
| ・ 丸善クラブ | ・ R O S E |
| ・ 町田びいばる | ・ 九十九 |
| ▽男子 一般の部2部 | ▽女子 一般の部2部 |
| ・ G R O U N D Z E R O | ・ チームDREAM |
| | ・ T&Tクラブ |
| | ・ 卓精会 |
| | ・ 代々木クラブ |
| ▽男子 50代の部 | ▽女子 50代の部 |
| ・ 東京K I N G K O N G | ・ 千代田クラブ |
| ・ ゴルベテ(A) | |
| ・ 九十九 | |
| ・ 卓楓会 | |
| ▽男子 60代の部 | ▽女子 60代の部 |
| ・ サザンクロス | ・ 千代田クラブ |
| ・ 卓精会 | ・ 武蔵野クラブ |
| ・ 友卓会 | ・ 淑友クラブ |
| ▽男子 小・中学生の部 | |
| ・ 羽佳卓球倶楽部 | |

第 3 5 回 全 日 本 ク ラ ブ 卓 球 選 手 権 大 会 (本 大 会)

日 時 平成28年7月15日(金)～18日(月・祝) <予定>
会 場 大阪府<会場未定>